

信州松本市・四賀



クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 10月14日 ■印刷／株式会社

2014 秋号 Vol.20

あおぞら
碧空にコスモスの
花映える！



そば おしぶり蕎麦

写真協力：そば処 上條

信州といえば代名詞のように「そば」が一般的になっています。近年グルメ志向が転じて各所で「おしぶり蕎麦」をメニューに入れてあるそば処があります。おしぶりうどんに端を発したもので、そば通の方にはこれも逸品ですね。「ねずみ大根」の強い辛みを利用したしぶり汁に信州味噌を溶かして「そばつけ」を作り、そばをつけて食べます。好みに合わせて中辛、激辛があります。

冷夏を過ごし いつになく早くから咲き乱れ

この夏の気温は近年になく涼しく、四賀の里でも稲作や野菜づくりに一喜一憂の日々を送りました。それでも保育園や小学校の子供たちは秋の運動会に向けて練習を重ね、本番ではいかんなく成果を披露してくれました。周りに咲く色とりどりのコスモスの花が秋風の力を借りて声援を送る人々の背をそっと押していました。さて、秋の味覚は何と言っても松茸です！天下に名立たる松茸の宝庫・四賀では、旧盆過ぎの降雨が幸いして8月末ころから松茸や雑キノコの収穫が報じられました。はたしてどのくらいの期間収穫できるか楽しみです。この機会にきのこ料理に挑戦しましょう！

ラウベのお庭拝見



今回は横浜から通う坊主山335号の笹島さんのお庭を拝見させていただきました。収穫間近の落花生やサツマイモから定番の白菜、カンラン、長ネギ、ホウレンソウなどの秋野菜が所狭しと作付けされていました。どれも見事な出来栄えで、笹島さんは謙そんされながら「収穫がとても楽しみだ。」と笑顔で話されました。スポット的に咲く季節の花が彩りを添えていました。



「夕涼み会」開催

● 7月19日(土)

今年も夕涼み会は、ガルテナー

2班の皆さんにより四賀夏まつり会場のふるさと公園お祭り広場に一区画を設けていただき、地域の方々と交流できる併催としました。参加したガルテナーの皆さんは、田舎の親戚の方や馴染みの皆さんと一緒に楽しく交流しあいながら一緒に四賀ソングや松本ばんばんの踊りに興じていました。途中あいにくのにわか雨に雨宿りの場所を見つけて一時的に避難を余儀なくされました。また、2班のスタッフの皆さん大変、苦労しました。

りなどのお手伝いをされているかたが大勢います。また、信州リンクの摘花作業や袋掛け、収穫などのお手伝いにも出かけている方がいます。

各農家では、猫の手も借りたい一時期にそうしたお助け隊員のいることがとても心強いものです。中にはガルテナーさん同士でグループ構成をして、都合の付く4、5人で農家の手伝いに出ます。秋空のもと、この日も稻の脱穀で田舎暮らしでなければ体験できない数々の農作業に四苦八苦しながら満足感に浸っていました。

近隣農家の 農作業お助け隊!

● 9月27日(土)

田舎暮らしを求めるガルテナーの皆さんの中には、もっと田舎体験したい思いで、近隣農家の稻刈



平成27年度 四賀クライングルテン 新規利用について

滞在型クライングルテン発祥の地、松本市四賀クライングルテンは、このところ方々の情報メディアに登場しています。いまや全国各地に存在するクライングルテンですが、原点に戻った形で、規模や都市からほど良い距離に人気が集まりつつあります。四季折々の映り変わる様も手伝っているように見受けられます。今年9月現在では坊主山・緑ヶ丘ともに空きはありません。来年度に向けた準備もありますので、10月は更新の是非を判断する時期です。無理なく環境整備ができる体力づくりをして、至福のクライングルテンライフを満喫しましょう。



新しい友達の輪が広がつて 田舎暮らしを大いに満喫中

緑ヶ丘クラインガルテン 231号

村越 義博さん・晴子さん

四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?



横浜市神奈川区から通つて2年余りの村越義博さん(64歳)。当時長野市に住んでいた長女夫婦のところに遊びに来た折に横浜での野菜作りの話から、どこかで気軽に色々な野菜を作つてみたいという思いで尋ね当てたのが緑ヶ丘のクラインガルテンです。幸いなことに、ちょうど今のラウベに空きがあつたので早速申し込みをしました。本

村沢(200番台)の比較的高い場所に位置し、「周りは赤松などの木立に囲まれて見晴らしもよく、自然豊かな環境に大満足しています。」とにかく話します。

なれなかつた野菜作りを通じて先輩ガルテナ

(初孫)が離乳食を摂り始めたの

で、「スープはラウベの無農薬野菜(ジャガイモ、玉ねぎ、カボチャ、人参)を使つていて」と自慢気に語ります。お孫さん孝行ですね。最近は村越さんも野菜作りに意欲が出て、ラウベの畠に加えて近所の農家から畠を借り、豆類(いんげん、小豆など)や小麦を作付けしています。また、地元農家の手伝いにも積極的に参加して、今まで経験したことのない分野に挑戦しています。娘さん夫婦も村越さんのラウベを訪れるたびに周辺や近所の人たちと交流が深まり、あちこちでお茶を頂いたりお酒を酌み交わして田舎ならではの楽しい毎日を送られています。冬季以外、季節の殆どをクラインガルテンで過ごすようになってから奥さんが料理のレシピを書いてもらったり、「最初は仕方なく作つていた料理も、昨年の『男のジャガイモ料理を競う会』で一大奮起したおかげで今では楽しい調理の時間が持てます。」と嬉しそうです。奥さんも時折ラウベに来たときには料理と一緒にできる喜びに浸っているそうです。





クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

*イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

新そば祭り

秋は新そばの季節。風味と香りを味わう「新そば祭り」が各地で開催されます。紅葉を愛でながら出掛けみては。

●四賀新そばまつり

開催日 11月1日(土)～2日(日)
ところ 松本市四賀保健センター ホワイエ
お問い合わせ 四賀新そばまつり実行委員会
☎080-2060-1379 中島

文化祭に合わせて今年地元赤怒田で収穫したばかりの長野県が推奨する「信州ひすいそば」を手打ちで提供する。2日は四賀地区と姉妹提携している三重県鳥羽市相差町内会の皆さん協賛して、当日は海産物や伊勢海老汁の販売もある。

●おたり新そば祭り

開催日 10月10日～11月23日
ところ 北安曇郡小谷村内の各協賛店
お問い合わせ 小谷村観光連盟 ☎0261-82-2233

●第12回聖高原北山新そば祭り

開催日 11月2日～7日
ところ 麻績村市野川公民館(2日のみ)、そば処お仙の茶や(3日～7日)
お問い合わせ 麻績村役場振興課 ☎0263-67-3001

クラフトピクニック2014

開催日 10月18日～19日(雨天決行)
ところ あがたの森公園
お問い合わせ 松本クラフト推進協会 ☎0263-34-6557

県内外のクラフト作家たちが公園の芝生の上で実演とワークショップを開く2日間。作品に触れたり、ものづくりをしたりと、秋空の下で大人も子どももピクニックのように楽しめる。※開催日前日含め、雨天の場合は専用駐車場の利用不可。会場までは公共交通がおススメ。

第57回まつもと市民祭松本まつり

開催日 11月3日(祝)
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本商工会議所 ☎0263-32-5355

市街地を歩行者天国(午前9時50分～午後5時)にして開催する恒例の市民祭。新ミス松本はじめ姫路や藤沢、金沢など姉妹・親善都市のミスのパレードや、少年少女武者行列、古城太鼓演奏、各商店街のフリーマーケットやイベントなどがぎやかに開催される。

第24回国宝松本城「新春開門式」

開催日 2015年1月3日 午前10時～午後3時
ところ 国宝松本城 黒門・本丸庭園
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

新春のお城に響く古城太鼓の打ち初めとともに黒門の大戸が開く正月恒例行事。松本城藩主家紋入りの檜ぐいのみや、紅白餅を各先着1000人に無料配布するほか、羽根つき、コマ回し大会、羽子板などが当たるお楽しみ抽選会なども開催。

●第24回奈川の新そばまつり

開催日 10月1日～11月3日
ところ 松本市奈川地区のそば店、宿泊施設
お問い合わせ ながわ観光協会 ☎0263-79-2125

●第43回新行そば祭り

開催日 10月10日～20日
ところ 大町市美麻 新行高原 山品・古家荘・ヨコテ家
お問い合わせ 大町市美麻支所産業建設係 ☎0261-29-2311

●第11回信州・松本そば祭り

開催日 10月11日～13日 午前10時～午後4時
ところ 松本城公園ほか
お問い合わせ 信州・松本そば祭り実行委員会 ☎0263-33-8002

●安曇野はそばの郷 第4回新そば祭り

開催日 11月11日～30日
ところ 安曇野市内のそば店 約50店
お問い合わせ 安曇野市商工会穂高支所 ☎0263-82-5820

第58回国宝松本城お城まつり

●第33回国宝松本城人形飾り物展

開催日 10月17日(金)～11月5日(水)
ところ 国宝松本城本丸庭園
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

第58回国宝松本城お城まつりの一環として、松本城に伝わる話をテーマに人形飾り物展が開催される。松本城観覧料は大人610円、小人300円。



●国宝松本城 太鼓門特別公開

開催日 10月18日～11月3日
ところ 国宝松本城 太鼓門
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

守閣の東側にある二の丸正門。門台石垣の上に、時を告げたり、登城の合図を発したりする太鼓楼があったことから太鼓門と呼ばれる。毎年4月と7月、10月の年3回だけ公開されている。本丸庭園内は有料。

松本あめ市

開催日 1月10日、11日(11日午前10:30～歩行者天国)
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本あめ市実行委員会 ☎0263-36-1121

戦国時代、上杉謙信が敵の武田信玄に塩を送ったことから生まれた故事「敵に塩を送る」に由来する「塩市」が起源の伝統行事。地域の子どもたちによる福だるま売りや全国あめ博覧会、塩取り合戦(綱引き)、時代行列などがぎやかに行われる。